

役に立つものだけじゃ、
人間は生きて
いけないんだ。

アートの意味って
なんだろう？

梶田先生、
教えてください。

デザインは問題を解決し、

アートは世界に問題を提起します。

例えば、フランスの画家、エドゥアール・マネが描いた

《皇帝マクシミリアンの処刑》という作品。

これはフランシスコ・デ・ゴヤが描いた

《1808年5月3日、マドリッド》に着想を得ています。

ゴヤの作品は人が銃殺される死の場面をドラマチックに

描いているのに対し、マネは民衆の無関心な様子を描き、

現実はこのようにドラマチックではなく、もっと地味で残酷

なのでは？と世界に問いかけています。このようにアートは、

新しい視点を見せたり、世界に問いかけたりする側面が

あります。少し大きさに感じるかもしれませんが、

日常で感じる「なんでこうなんだろう？」という違和感は

それぞれの生き方や個性によって違うので、

大切にしていくと、きっと表現のヒントになります。

問題解決ではなく、ただ問いかけをするアートは、

社会で役に立たないと感じるかもしれませんが、

でもその中には、人が生きるための大切な要素が

たくさん詰まっています、それがいつの時代も

人を惹きつけているのではないかと思います。



芸術学科

准教授 梶田 ちひろ



和光3分大学

予約制

和光大学のオープンキャンパス 2024
5/25(土)・6/8(土) 各日 13:00~16:00

7・8月は模擬授業も
実施します!!
ご予約・詳細はホームページへ

現代人間学部

表現学部

経済経営学部

小田急線鶴川駅から
徒歩約15分

<https://www.wako.ac.jp/>

ひとりを光らせる

和光大学